

11月28日（月）は参議院議員会館へ

原発再稼働と地震・避難計画 院内集会 & 政府交渉

地震/火山灰/ケーブル/避難/強度不足



福島県沖で大きな地震があり、津波も発生しました。地震が起こるたびに原発は大丈夫かと心から心配になります。熊本地震は、原発の地震動が過小評価であること、原発の耐震評価ではくり返しの揺れが考慮されていないこと、屋内退避を基本とした避難計画が逆に危険性を高めることを明らかにしました。また、火山灰の評価が違反状態であることも明らかになっています。このような状況で原発再稼働を進めては、とても命と暮らしを守ることはできません。

原発の地震動・耐震評価・火山灰再評価、電気ケーブルの劣化による絶縁問題ならびに避難計画をテーマに、院内集会と政府交渉を実施します。鹿児島、佐賀、関西など、各地から参加されます。どなたでも参加できます。ぜひご参集ください。原発部品の強度不足問題について、同じ会場で11時20分から政府交渉がもたれます。合わせてご参加ください。

■日時：11月28日（月）14:00～17:40

■場所：参議院議員会館B109

■スケジュール	14:00～15:00	院内集会（13:30より通行証配布）
	15:10～16:30	政府交渉（地震・火山・ケーブル劣化）
	16:40～17:20	政府交渉（避難計画・避難訓練）
	17:20～17:40	まとめ集会

■主催：川内原発30キロ圏住民ネットワーク／玄海原発プルサーマルと全基をみんなで止める裁判の会／避難計画を案ずる関西連絡会／グリーン・アクション／美浜・大飯高浜原発に反対する大阪の会／国際環境NGOグリーンピース・ジャパン／国際環境NGO FoE Japan／福島老朽原発を考える会／原子力規制を監視する市民の会

■資料代：500円

■問合せ：090-8116-7155 阪上まで

【政府交渉】原発部品の強度不足問題

■日時：11月28日（月）11:20～13:30

■場所：参議院議員会館B109

■主催：グリーンピース・ジャパン／もっかい事故調／原子力規制を監視する市民の会

■問合せ：国際環境NGOグリーンピース・ジャパンまで